

医労連速報 '13春闘

2013年3月28日 No18

東京都台東区入谷 1-9-5 日本医労連 tel 03-3875-5871

人員確保のためにも賃上げが必要！

岩手・花北労組 年収約16万円アップ

岩手・花北労組（精神）では、3月27日に団体交渉を行い、基本給の大幅アップを勝ち取りました。これまで定期昇給がなく、基本給が低く抑えられていましたが、今回、基本賃金1号俸（1,000円）＋職務手当2号俸（2,000円）を引き上げ、一時金の0.75ヶ月分を基本賃金の引き上げに組み入れ、基本賃金を平均19,371円引き上げました。年収ベースで平均160,430円の賃上げとなります。退職者の増加や新規採用ができない状況が続く中で、労組が職員確保のためにも賃金改善が必要だと粘り強く要求してきた成果です。

杏林会宮城労組 介護処遇改善加算で基本給1万3千円アップ

杏林会労組は、3月26日、常勤介護職員の基本給「平均1万3千円」引き上げの回答を引出しました。これまで介護報酬加算分を一時金支給時の特別手当として支給してきたのに対し、組合側が「基本給に組み入れるべき」との粘り強い要求をしてきた成果です。賃金表がない状況の中、杏林会宮城労組と宮城県医労連は、「賃金体系・格付」の策定を提案してきましたが、今後10月を目途に、「賃金体系・格付」策定と全職員の大幅賃金引き上げをめざし、運動を強めることにしています。

医療・介護賃上げ本腰を 参院財金委で大門議員が要求

日本共産党の大門実紀史議員は27日の参院財政金融委員会で、サービス分野のなかで正規もパートも賃金が下落したのは医療・福祉分野だけであることを示し、原因は政府が診療、介護報酬を引き下げたからだとして、「最賃引上げと医療、介護労働者の賃金引き上げに本腰を入れてとりくむべきだ」と要求。安倍首相は、離職者が多いのは賃金が低いからだとのべ、

	パート			一般労働者		
	2000年1月	2012年10月	変化率	2000年1月	2012年10月	変化率
医療・福祉	1352.5	1308.2	-3.3	2007.9	1869.9	-6.9
教育等	1455.3	1515.0	+4.1	2727.7	2534.6	-7.1
卸売・小売	874.1	938.7	+7.4	1844.1	1932.1	+4.8
建設	1047.3	1111.8	+6.2	1928.5	1912.1	-0.9
金融等	987.3	1197.0	+21.2	2462.3	2518.1	+2.3
サービス(その他)	908.8	971.1	+6.9	1972.3	1891.5	-4.1

(注)内閣府『日本経済2012-2013』(2012年12月)から大門実紀史事務所作成

「待遇改善について実態を踏まえて検討していきたい」と答えました。

4月11日中心に第2波統一行動へ！